

8J8HAM望洋塾での運用

小野田 伸(JA8VKV)函館市

9月に行われる北海道ハムフェアのアピールとして、JARL 北海道地方本部の特別記念局 8J8HAM の運用が道内 8 支部の持ち回りで行われました。渡島檜山支部はその先発として 6 月 20 日から 29 日まで函館市を中心に運用。20 日から 27 日までは主に銭亀町の望洋塾から、28 日・29 日は摩周丸からの運用でした。

望洋塾は支部長 JH8CBH 宅の隣にあり、CBH 局のアンテナをお借りして HF50W、VUHF10W で運用しました。望洋塾は銭亀町の高台に位置し、津軽海峡をはさんで青森県が望める絶好のロケーションにあります。パーサビームの威力



パーサビーム(タワー上)

はすごく、7 メガ、18 メガ、21 メガでは全国からのパイルアップを受けました。そのパイルを JA8EJK、JA8WNR、JH8NNW、JH8CBH、JA8VKV が華麗にさばいてサービスしていました。そばで見学していた JM8UUY は HF 帯の面白さを体感できたと話してくれました。また、V・UHF で

は JR8CSA が一つ一つ丁寧に QSO していました。

JJ8UDA は楳法華方面へ移動し、



運用は JA8VKV、記録は JM8UUY(手前)

144MHz で運用してくれました。相手局の「特別局運用ご苦労さまです。」の言葉に癒され、とても期待されていることをひしひしと感じました。

渡島檜山支部会員の皆さんで交信していただいた方、ありがとうございました。

QSL カードの発行はハムフェア終了以降になりますが、楽しみにお待ちください。そして、運用にご協力いただいた会員の皆さん、心より感謝いたします。



左から JA8VKV JA8WNR JH8NNW

